

令和2年(2020年)9月1日
総務委員会資料
企画部企画課

(仮称) 中野区平和資料展示室の整備について

標記の件について、区は、戦争による被害の実相等を伝えることで、平和の意義を普及し、区民の平和で豊かな生活の維持向上に資する施設として、下記の通り、(仮称) 中野区平和資料展示室を整備する。

記

1 施設名

(仮称) 中野区平和資料展示室 (中野区立総合体育館1階)

2 主な展示および収蔵図書について

(1) パネル・収蔵品展示

以下の5つのテーマにかかるパネルと収蔵品を展示する。

① 中野の空襲

区内の大半が焼失した「山の手大空襲」における区の空襲被害等

② 人々の暮らし

戦時中の衣食住や団体生活、空襲下の生活等

③ 中野の学童疎開

戦時中の子どもたちの生活、疎開先での集団生活等

④ 広島・長崎への原爆投下

広島・長崎への原爆の投下や被爆した禎子さんと折り鶴

⑤ 中野区の平和への取組

憲法擁護・非核都市の宣言や平和モニュメント紹介等

(2) 映像展示

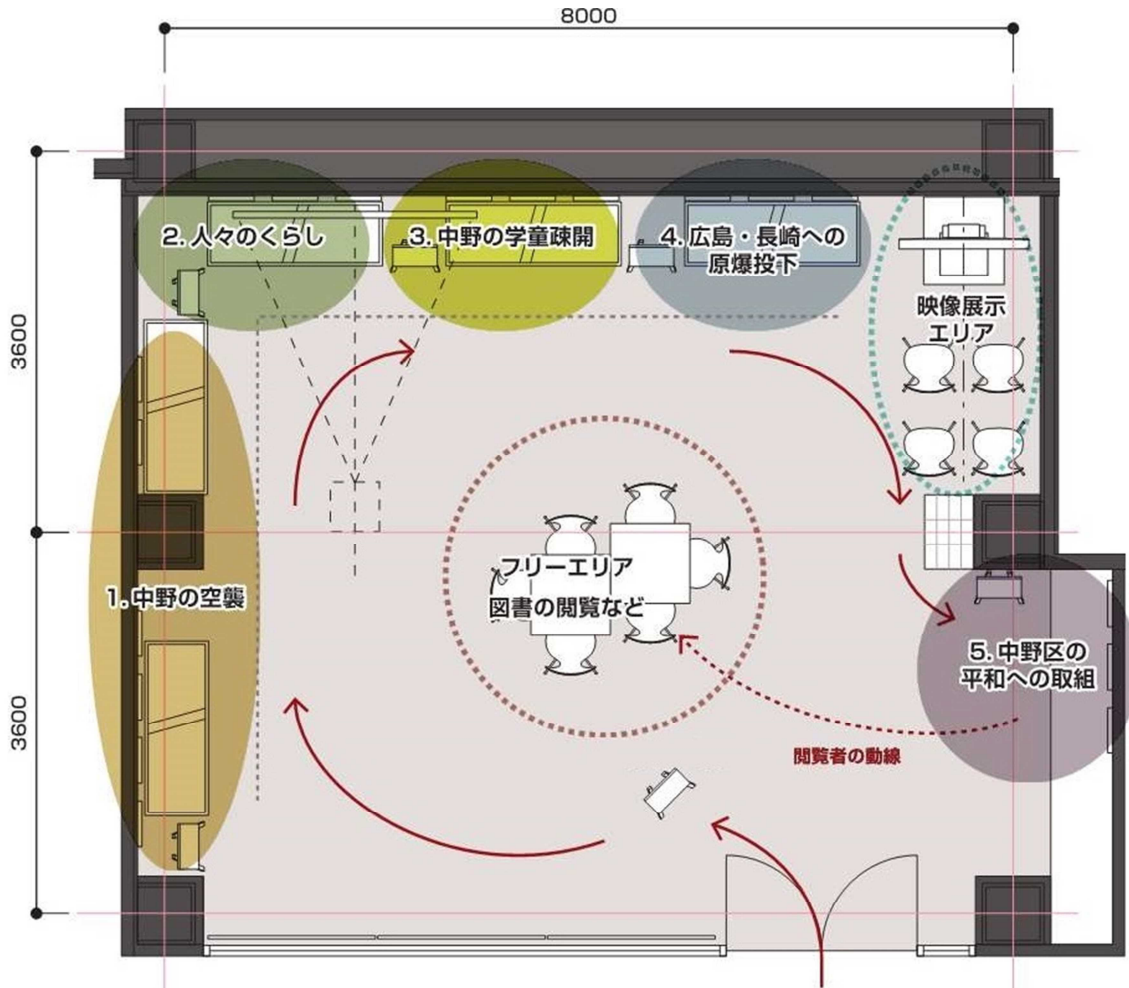
平成28年から令和元年までに制作した語り部たちの証言映像資料(12名分)等について、タッチモニターにより鑑賞できる展示を設置する。

(3) 収蔵図書

区がこれまで収集・保管していた平和に関する図書(約200点あまり)を収蔵し、来館者がいつでも閲覧できるようにする。

3 展示室イメージについて

下図のとおり



4 スケジュール

令和2年 9月中旬 施工委託契約

11月初旬 施工終了

11月9日 開設